

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コネクト×さいころ		
○保護者評価実施期間	2026 年 3 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2026 年 3 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	2026 年 3 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3か所	(回答数) 3か所
○事業者向け自己評価表作成日	2026 年 5 月 9 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	作業療法士が支援方法を提案できる	体格を考慮した学習しやすい姿勢の取り方や学具の提案、発達の課題面に対して、学校教材の工夫や廃材などを用いた支援の提供を行っている	学具については既存以外に提供できるよう情報収集に努める
2	保育所等を利用する児童は、併設する児発・放デイの事業所のため児童の個性を把握した状態で訪問対応ができる	通所先事業所の強みを生かして、ご家族とのコミュニケーションや連携が取りやすい。また、学校での課題に向けて事業所支援として取り組むことができる	通所先と訪問先(学校、保育園)で情報共有できる時間を設けられるよう調整したい
3	安心して相談できる関係性を構築する	先生方の支援方法を理解し、一緒に考える姿勢を大切にして、先生や保護者の思いを受け止めながら支援を行う	訪問先に合わせたフィードバックに務める ゆっくり話す時間が設けられる日に訪問する

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員の人数が少なく、訪問希望の日程調整や新規の受け入れに制限がある	年度ごとに対応できる人数に制限をかける形で、支援の質を落とすことなく支援を続ける	研修等を行い、人員増加を検討する
2	保育所等の多様化するニーズに対して、専門スキルが求められることが懸念される	記録時間やフィードバックに時間を要することがある	自立支援協議会が開催する会議や他事業所の取り組みなどを参考にして取り組む
3	訪問の日程調整等に時間を要し、訪問先のニーズに応えられない場合がある	必要な情報がタイムリーに伝わらないケースがある	支援内容や訪問スケジュールを調整していけるよう、ICTを活用した連携を取り入れたい

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 コネクト×さいころ

公表日 2026年 4 月 30 日

利用児童
数 3名

回収数 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	3					学員の案内や、児童本人にあった椅子の調整などを行っています
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					次年度より訪問開始時に目標設定の明確化を行います
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3				事前に訪問日をお知らせしてくれるので子ども楽しみにしている	
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3					支援員は作業療法士として、環境調整や先生方とのコミュニケーションを取るように取り組んでいます
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				通所でお世話になっている職員なので子どものことを理解してくれている	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3					計画書の内容は先生方にも確認していただいています
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3					訪問日は固定ではなく、事前連絡を取りながら調整させていただいています
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
保護者 への 説明等	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3					
	15	必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3					会議等で保護者、相談員、学校関係者の方と共有する時間を設けています
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3					電話等で相談に応じられるよう柔軟な対応を心掛けています
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3					
非常時 等の 対応	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3				毎回記録を見るのが楽しみ	
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3				LINEやHUGで連携できている	
満足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3				訪問に来るのを楽しみにしていて、帰宅後も話をしてくれる	
	28	事業所の支援に満足していますか。	3					

公表

先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2026 年 4 月 30 日				
コネクト×さいころ		利用児童数 3名 回収数 100%				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			特性に合わせたトレーニングやバランスの結果共有等、とても参考になった	客観的評価が難しい場合がありますが、通所時のリハビリの様子等からお伝えしています
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3			座る際の足置きやゴムバンドの設置、背もたれ（クッション）の活用がとてもよかった	購入できるのもや学校内にある備品等を用いて活用できるものを提案しています
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			支援学級や交流学級においての本児の様子を観察し、アドバイスいただいた	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3			課題の共通確認ができ支援の方向性が具体的になり、今後も継続していきたい	
5	事業所からの支援に満足していますか。	3			丁寧に関わっていただき感謝している	嬉しいお言葉ありがとうございます
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・支援員からの助言や学具については取り入れやすいものを教えていただき実践しやすかった ・適切な助言をいただき新しい視点で取り組むことができた ・課題については軽減されたが保護者の理解を促す面においては難しいところがある ・訪問支援員と一緒に保護者へアプローチができるよう取り組みたい				作業療法士が介入していることで、授業に取り組む上での環境調整、学具の選定などを中心に支援させていただいています。先生方の授業の取り組みを参考に、個々の特性に応じた配慮についてお話させていただきました。 保護者支援については課題が残りますが、通所先と学校側と連携しながら取り組んでいけるよう考えています。 今年度から始めた保育所等訪問支援事業ですが、先生方の取り組みの妨げにならないように一緒に支援できるよう努めて参ります。		

公表 貴所における自己評価結果

事業所名		公表日 2024 年 月 日			
コネクト・さいころ					
評価・調査・評価項目	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
業務改善	1 訪問支援に使用する場合の職員教材は適切であるか。		2	学校で使っていない道具や教材などを活用している	授業料で課題が異なるため、施設としてどこまで教材を準備するの検討が必要
	2 利用者希望に対して、職員の配置数は適切であるか。		2		利用者が増えると、訪問・記録・支援方法を検討する時間が増えてくる可能性がある
	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。		2		職員会議の際には共有できるが、必ずできているわけではない
	4 利用者や関係者により、施設者の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2		利用者向け評価結果がどのようなものなのか確認する必要がある
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	外部評価は行っていない	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を実施する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		2		市の保育所等の連絡会に参加し、情報交換等を行っている
適切な支援の提供	8 様々なこどもに別してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。		2		訪問後の記録や訪問支援計画を作成する時間の確保が難しい
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		2		職員間で共通理解を図る時間がとれない
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の状況等を考慮し、訪問先施設や関係者の意向を盛り込んでいるか。		2		電話や行事などを事前に確認できているため先立の連携が取れている
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		2		学校での課題をサイズでどのように支援できるかの検討中
	12 こどもの適応行動の状況、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		2		連絡会で他事業所のアセスメントツールを参考にして作成予定
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		2		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		2		
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の目的や重点的に行う課題し、チームで連携して支援を行っているか。		2		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		2		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問員の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		2		
	18 施設との支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の記録・写真に基いているか。		2		
	19 定期的に協議会や訪問先の意向の把握やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		2		
関係機関や関係者との連携	20 障害児施設支援事業所のワーキンググループや関係機関との協議に、そのこどもの状況よく連携した者が参加しているか。		2		
	21 地域の保健、医療（生活系や協力医療機関等）、障害福祉、警察等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		2		
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2		
	23 親の意向を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を求めたり、職員を外部研修に参加させているか。		2		自立支援協議会が開催する保育所等訪問支援連絡会に参加し、他事業所との課題や悩みなどを共有することができた
	24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2		
	25 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。		2		こ親族との密な連絡が難しく、保護の共有まで取らない点がある
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援のプログラム(ペアレント・トレーニング等)や関係者の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		
	27 調査情報、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		2		
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		2		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの最善の利益を考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		2		
	30 「保育所等訪問支援計画」をしながら支援内容の調整を行い、協議会から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		2		
訪問先等への訪問等	31 定期的に、家族等からの子育ての悩みに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。		2		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、子どもだけで交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2		
	33 こどもや保護者からの相談や申入りに対して、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に理解し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		2		
	34 定期的に連絡等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動報告や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		2		
	35 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。		2		
	36 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		2		
	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		2		
	38 保育所等訪問支援の実施後、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		2		訪問支援計画に基づくモニタリングが実施中で後の支援について振り返っている
多岐にわたる対応	39 保育所等訪問支援の実施後、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		2		
	40 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。		2		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。		2		
	42 事業計画やマニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		2		
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、そのほか必要な研修を実施するとともに、安全管理が十分な中で支援が行われているか。		2		
	44 セミナリットを事業所内で実施し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		2		
多岐にわたる対応	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		2		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記録しているか。		2		